

イスラエルチームのためにお祈り下さい

【パウロ秋元牧師より】

このイスラエルチームは、特殊な派遣となります。それは、派遣された人々が主の十字架全体の代表としてイスラエルに行っているであり、全体が主の前に導かれているという形となります。11月が年度始めというのは、イスラエルを基盤とし、霊的イスラエル人として、イスラエルからスタートするという意味ですが、これは行った人たちだけでなく、残っている人々も皆そのようなことであると、とらえておいていただきたいと思います。そして各々が主の前に年度のスタートを神にあって、スタートすることが重要と思われる。またユダヤ人との関わりのため、また、ロシア系ユダヤ人との関わりのためにも祈ってください。新しいことが始まります。

【メンバー】 63名+チェコより4名 【日程】 2014年10/27(月) - 11/8(土)

各時刻のあとの【】は日本時間(イスラエルの時差は-7時間。オーストリアの時差は-8時間。)

| | |
|----------|--|
| 10/27(月) | オーストリア航空 成田集合 09:15AM |
| | 成田発 12:15 (OS 052 便) |
| | ウィーン着 16:15 【00:15AM 10/28】 ウィーン発 20:25 (OS 859 便) 【04:25AM 10/28】 |
| 10/28(火) | テルアビブ着 00:50AM 【07:50AM】 |

10/28(火) ベツレヘム→ヘロデオンの山。夕食、ホテルでツアー代徴収、夜の聖会。(ダン・エルサレム泊)

10/29(水) 黄金門→オリーブ山へ。エルサレム旧市街ツアー。ホテルで夕食、夜の聖会。(ダン・エルサレム泊)

10/30(木) ホテルをチェックアウトし、→カイザリヤ→カルメル山→ハルマゲドン→ガリラヤ。
ホテルで夕食、夜の聖会。(ホテル・ロン・ビーチ泊)

10/31(金) 山上の垂訓の山→コラジン→タブハ→カペナウム→キブツ・エン・ゲブでセントピーターズフィッシュの昼食。船でガリラヤ湖を渡る。ホテルで夕食、夜の聖会。(ホテル・ロン・ビーチ泊)

11/1(土) カナ→ナザレ→タボル山。ホテルで夕食、夜の聖会。(ホテル・ロン・ビーチ泊)

11/2(日) ガリラヤ湖畔で新年礼拝。大宣教命令が語られたとされるアルベル山で礼拝。
マグダラ→キブツ・ギノサル。ホテルで夕食、夜の聖会。(ホテル・ロン・ビーチ泊)

11/3(月) ヨルダン川で洗礼式→ゴラン高原のヘルモン山→オリーブ工場見学。
ホテルで夕食、夜の聖会。(ホテル・ロン・ビーチ泊)

11/4(火) ホテルをチェックアウトし、エリコ→イエス様が洗礼を受けたと言われている場所→
エルサレム。ホテルで夕食、夜の聖会。(ダン・エルサレム泊)

11/5(水) ガーデン・チューム(園の墓)→ゴードンのゴルゴダ→古代シロ。ホテルで夕食。夜の聖会。
(ダン・エルサレム泊)

11/6(木) 死海→アハバの工場→マサダ。ホテルで夕食。夜の聖会。(ダン・エルサレム泊)

11/7(金) 未明、ホテルをチェックアウトし、ベングリオン空港へ。

| | |
|---------|---|
| 11/7(金) | テルアビブ発 06:20AM 【13:20】 (OS 860 便) |
| | ウィーン着 09:15AM 【17:15】 ウィーン発 13:05 【21:05】 (OS051) |
| 11/8(土) | 成田着 08:15AM |

【祈りの課題】

- 1 ガリラヤでの年度始めの礼拝のため
- 2 アルベル山での礼拝のため
- 3 各々行った人々、又、こちらで祈っている人々の示しのため
- 4 各集会のため
- 5 ロシア系ユダヤ人との関わりのため
- 6 ユダヤ人との関わりのため、メシアニックムーブメントとの協力関係のため
- 7 安全のため、怪我、事故、テロからの守り、病からの守り、その他悪い者悪い霊からの守りのため